

大学院生対象
定員**50名**
(先着順)



関西大学大学院「考動力」
人材育成プロジェクト

#20代の私へ： 大学院生時代の自分に 伝えるとしたら

「海外研究留学」「産学連携」「博士後期課程の就職」の観点から、博士後期課程在学中から現在に至るまでのご経験やお二方が共同研究を行うことになった経緯など博士号取得者として働くことの魅力等をお話いただきます。



門廻充侍
SHUJI SETO

東北大学
災害科学国際研究所 助教



本川智紀
TOMONORI MOTOKAWA

ポラ化成工業株式会社フロンティア
リサーチセンター 上級主任研究員



2022年12月16日 (金)

4・5限 14:40～17:50 ※休憩あり

関西大学イノベーション創生センター**2階**
T-Space 205・206 (対面実施)

申込はこちらから

申込期限：**2022年12月10日 (日)**



主催：関西大学国際部 共催：関西大学研究推進部
〈お問合せ〉関西大学国際部 kokusai-josei@ml.kandai.jp

講師プロフィール



本川智紀
TOMONORI MOTOKAWA

理学博士。筑波大学大学院 医学科研究科を1998年に修了。入社以来、シミのメカニズム研究や美白化粧品開発に携わる。元ポーラの美白王子。会社に所属しながら、自由な発想で趣味の研究も進めてきた「フリーサイエンティスト」。過去には、国立科学博物館との縄文人肌研究、京大霊長研とのシミ遺伝子進化研究、国際メラノーマ研究プロジェクトでのガン発症メカニズム研究などを業務と並行し実施。現在は、化粧品技術を活用しウェルビーイング実現を目指す「me-fullness プロジェクト」のファウンダーとして活動中
<https://me-fullness.com/>



門廻充侍
SHUJI SETO

「1990年生まれ。2000年に小児がんを経験。2008年に関西大学システム理工学部（物理・応用物理学科）入学。学園祭実行委員会（工祭・広報局）にて活動。2010年に内閣府青年国際交流事業に携わり、防災というキーワードと出会う。2011年に発生した東日本大震災を契機に、津波防災に携わり始める。2012年から2017年まで関西大学社会安全研究科で大学院生/研究員（学振DC2 / PD）を経て、2018年より現職に至る。2015年にトビタテ！留学JAPAN（文部科学省/日本学生支援機構）第3期生への採用を契機に、小児がん経験者活動を開始する。

#小児がん #津波防災 #関大に約10年 #シス理から社安 #トビタテ

メッセージ：皆さん、はじめまして。こう経歴を見ると「うわ...」と思うかもしれませんが、ただのお喋り好きな元関大生です。博士課程、特に後期課程に在籍されている方は、独特な不安/モヤモヤと向き合いながら、日々過ごされているのではないのでしょうか。自分自身、勉強ができたタイプではないので、「この道に進んで良かったのか...?」と今でも思う時は時々あります。一方で、様々な経験を積む過程で「専門性 x 自分の感性 x これまでの出会い」を組み合わせれば、自分だからこそできる社会貢献に繋がる」と素直に思えるようにもなりました。参加者一人ひとりが「参加して良かった」と感じられる企画にできればと思います。気軽に参加してもらえれば幸いです。

参加者の皆さんにも参加していただける企画を
準備してお待ちしています！